

スペインの魅力コンサート
アリシア・デ・ラローチャへのオマージュ

比石 妃佐子 ピアノリサイタル

Hisako Hiseki Piano Recital

PROGRAMA

Granados: Seis piezas sobre cantos populares españoles
グラナドス：スペイン民謡による6つの曲
-Preludio プレリュード
-Añoranza 郷愁
-Ecos de la Parranda 饗宴の響き
-Vascongada バスコンガダ
-Marcha Oriental 東方の行進曲
-Zambra サンブラ
-Zapateado サパテアド

Granados: Cancion de Mayo
グラナドス：5月の歌

Falla: Cuatro piezas españolas
ファリャ：4つのスペインの曲
-Aragonesa アラゴネサ
-Cubana クバナ
-Montañesa モンタニェサ
-Andaluza アンダルサ

Montsalvatge: Habanera
モンサルヴァチェ：ハバネラ

Montsalvatge: Sonatina pour Yvette
モンサルヴァチェ：イヴェットの為の
ソナティナ I, II, III

Photo by Yusuke Abe

2011.11/17 木 開場18:30 開演19:00 浜離宮朝日ホール (朝日新聞東京本社内 都営大江戸線 築地市場駅)

全席指定 ¥4,000 ※本公演は4月9日の延期公演です。お手持ちのチケットはそのままご使用いただけます。

主催／比石妃佐子ピアノリサイタル実行委員会・新演奏家協会
後援／スペイン大使館・セルバンテス文化センター東京

チケット取扱い／●チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999(Pコード:136-901)●ローソンチケット 0570-000-407(Lコード:38671)
●CNプレイガイド 0570-08-9990 www.cnplayguide.com●東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650●新演チケットサービス 03-3561-5012

お問い合わせ・マネジメント 新演奏家協会 ☎03-3561-5012(10:00~18:00) <http://www.shin-en.jp> 新演奏家協会

検索

【比石妃佐子ピアノ公開講座のお知らせ】 とき／2011年11月22日(火)午前11時より(開場 10:30)
会場／銀座山野楽器本店7階イベントスペース JamSpot お問い合わせ／銀座山野楽器本店6階ピアノフロア TEL:03-5250-1058(予約制)



これらのコンサートの開催にあたり、スペイン文化省の
グラシアン基金より2010年度の助成を受けました。

La realización de estos conciertos, ha sido subvencionada en 2010 por el
Programa "Baltasar Gracián" del Ministerio de Cultura de España.

比石妃佐子さんのピアノ演奏は“凄い”

“凄い”などという常套句を使いたくないが、それ以外に表現できないほど感動的だ。「スペインの作曲家の作品を深く理解し、見事に演奏するピアニストは、ヒサコの他にいない」とスペインでも絶賛されている。その名演奏を東京で聴くことが出来る日がやってくる。



妹尾 河童 (舞台美術家・エッセイスト)

きっと届け、風に乗って

比石さんのピアノは生命のほとばしりそのものです。瑞々しく力強い演奏に驚きました。尊敬する岡本喜八監督夫人みね子さんのご紹介だったその方が、外尾悦郎さんの奥様と知ってまた驚きました。比石さんの美しい音楽が風に乗り多くの人の心に届きますように。



竹下 景子 (女優)

「比石妃佐子は音楽界に関わっている方々
すべてが注目し、支援すべき偉大なるピアニストです。」

～アリシア・デ・ラローチャ～

スペインの心、届けたい

東日本大震災により、たくさんの尊い命が失われたことに深い哀悼の意を捧げ、また被災された方々につつしんでお見舞い申し上げます。私の祖国で起こった悲しい出来事。いまそれに立ち向かう日本人の美德が世界中に認識されています。つらい中にも誇るべき事ではないでしょうか。音楽によって人々の心を慰め、少しでも元気を取り戻していただく事ができれば、と切に願っております。

私は、ガウディのサグラダ・ファミリア聖堂彫刻家である夫、外尾悦郎の縁でスペインに20年余り住み、スペイン音楽を研究してまいりました。外国人にしか発見できないことや日本人の感性を持ってその音楽の神髄をその土地の人々以上に追求し、外尾がガウディの見ていた方向を見て彫刻しているのと同じ様に、それぞれの作曲家が目指していたものを実現して行きたいと強く願っています。その様な私のスペイン音楽への想いが「アルベニスメダル」を授与されるなど地元でも評価されてきた理由ではないかと思えます。

また、10年をかけて校正出版したアルベニス「イベリア組曲」の楽譜や、研究実績を多くの方々にお伝えし、昨年発売のCD「グラナドス：12のスペイン舞曲集」でも、スペインの心を皆様のお手元にお届けできればとても幸せです。

スペインの明るい太陽のもとで育まれた、素直で人間らしい肩ひじ張らないスペイン音楽の魅力。ぜひお楽しみください。

比石妃佐子

比石 妃佐子 (ひせき ひさこ) プロフィール

5歳よりピアノを始め、全日本学生音楽コンクールに入賞、京都市立芸術大学音楽学部で園田高弘教授に師事し、優秀な成績で卒業、大学講師を経て渡欧。

オーストリア・ザルツブルクのモーツァルテウムでサマーコースを修了、ドイツ・ハノーヴァー音楽演劇大学独奏クラスでハンス・ライグラー氏に、スイス・ウィンタートゥアコンセルバトリウム演奏家クラスでクリストフ・リースケ氏にそれぞれ指導を受け、演奏家国家試験に合格し卒業。スペインでアリシア・デ・ラローチャ氏のマスタークラスを修了。

また、スペインのジャビエル・モンサルヴァッチェ、カルメン・モンボウの各氏、ドイツのウラディミール・クライネフ氏にも師事している。スペインでマリア・カナルズ国際コンクール名誉賞受賞。スイスでピアノ80コンクール第一位優勝。

ピアノソロと室内楽の双方で、現在在住のカタルーニャを始め、スペイン全土、日本、スイス、ドイツ、フランス、イタリアで多数のコンサートを行い、オーケストラとの共演、テレビ・ラジオの音楽番組にも多数出演。2006年、アルベニスの生誕地におけるフェスティバルに招待ピアニストとしてイベリア組曲全曲を演奏。州政府、アルベニス協会、アルベニス家より、イサク・アルベニス・メダル及び賞状を受賞。2008年、ベルギーEU会議で開催された“The realism of Gaudi and the hope of Europa”展に於いてスペイン音楽を演奏。

2009年、アルベニス没後100周年記念コンサートをヨーロッパ、日本の各地で開催。

第9回ジャビエル・モンサルヴァッチェ20世紀音楽コンクール審査員。バルセロナ新人音楽家フェスティバル審査員。2010年、スペイン、イタリア、北米、南米、日本各地でアルベニス生誕150周年記念演奏会に出演。2011年、前年同様、各地で“スペインの魅力コンサート”を開催予定。日本ではスペイン政府文化省よりグラシアン基金の助成を受け、ソロコンサート及びアルベニスの協奏曲日本初演を行う予定。

アリシア・デ・ラローチャ監修、比石妃佐子解説、アルベニス「イベリア組曲」最新版をゼネラルアサヒ社から出版。



Photo by Yusuke Abe



比石妃佐子最新CD発売中

HISAKO HISEKI エンリケ・グラナドス 1867-1916
12のスペイン舞曲集 Op.37

EZCD-10013

日本国内発売元/(株)オフィスENZO
お問合せ/キングインターナショナル 03-3945-2333
発売日/2010年11月



Recorded at Feb. 2010 Auditorium Pau Casals del Vendrell, Spain
Recording Producer: Insitu enregistraments musicals
Editing and Mastering: Antonio Velasco Polonio